

機械設備工事特記仕様書

工事概要

1 工事名称 2.2がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事
2 工事場所 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室771番地!ほか
3 工期 約日から令和5年6月23日
現場施工期間 令和年月日から令和年月日
現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。

4 建物概要

建物名稱	構造	階数	延床積(m ²)	消防法施行令別表第一	備考
① 病院棟	RC造(一部S造)	B1~11階、PH1階	61,080.84	6項(イ)	
②					
③					
④					
⑤					

5 工事種目(●印を付いたものを適用する。)

建物別及び屋外工事種目	工事種別				
	①	②	③	④	⑤ 屋外
●空気調和設備	一式				
●換気設備	一式				
●自動制御設備	一式				
●衛生器具設備	一式				
●給水設備	一式				
●排水設備	一式				
●給湯設備	一式				
●消火設備	一式				
○厨房機器設備					
○ガス設備					
●医療ガス設備	一式				

6 指定部分 ※無・有
対象部分:

工期: 令和 年 月 日

7 主任技術者又は監理技術者の専任期間(建設業法により必要になった場合)

- 専任期間の始期
請負契約締結の日から、(①現場施工に着手するまで(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで)の期間・令和4年9月までの期間)については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 専任期間の終期
工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 専任期間の中斷
自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止している場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

8 工事範囲 図示のとおり

9 機械設備工事概要

- 給排水は既存配管から分岐する。
- 給湯は電気温水器を設置する。
- 消火は既存のスプリンクラー設備を改修する。
- 相談室(大)の移設に伴って、医ガス設備を移設する。
- 空調方式は、既存方式のままファンコイル方式とするが、事務室20室空気熱源ヒートポンプエアコンにて空調を行う。
- 換気方式は、既設外機による換気を行うが、全熱交換器を新規設置する。
- 空調機の運行用配管計画工事を行う。

埼玉県環境配慮方針の適用項目	長寿命機材の選定(2-3-③) ○設備更新を踏まえた計画(2-3-4)
	○再生品の優先使用(2-3-⑥)・有害物質の放散量が少ない材料の使用(2-4-②)
(12)(該当項目数: 7)	・発生材の再資源化を推進(3-1-⑥)・フロン等の回収、破壊を行う(4-1-①)
	・代替フロンの使用抑制(4-1-②) ○新冷媒の採用(4-1-③)
	・太陽熱利便システムの導入(5-1-②) ○高効率機器の採用(5-2-②)
	・ゾーニングの工夫(5-3-①)・外気冷却制御の導入(5-3-②)
	・搬送能力の低減(5-3-③) ○ヒートポンプの採用(5-3-④)
	・熱回収システムの導入(5-3-⑤)・コーチェネレーションの導入(5-4-①)
	○節水機器の採用(6-1-①)・雨水利用(6-1-③)・排水再利用(6-1-④)
	・アスコン廃材の再利用(6-3-②)・再生塗装の採用(6-3-③)

10 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、それぞれの工事仕様について特記されていない事項は、電気設備工事は埼玉県電気設備工事特別共通仕様書により、建築工事は埼玉県建築工事特別共通仕様書による。

11 同時期発注の関連工事

- 建築工事 ○電気設備工事

II 工事仕様

1 共通仕様

- この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県機械設備工事特別共通仕様書(以下「特別共通仕様書」という)、国土交通省大臣官房官公室監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)、公共建築設備工事標準圖(機械設備工事編)(以下「標準仕様書」という)及び監督員の指示に従い施工する。なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
- 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
- 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
- 特記仕様(1)章は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものがなければ、※印を適用し、・印のものは適用しない。

章	項目	特記事項
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又は、これらと同等のものとする。なお、資材名、製造所名及び発注者を記載した報告書を監督員に提出すること。使用機材等については、7>付合有の有無を確認し、7>付合を含む機材は、使用しないこと。「国等による環境品物等の調達の促進に関する法律」(グリーン購入法)に規定される特定調達品目に該当する機材は、その判断基準、配慮事項を満たすこと。調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。	・置く※置かない 施工時間 ※行政機関の休日にに関する法律(S63第91号)に定める行政機関の休日以外。 ○上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。 ○配管施工(配管工事)・建築板金施工(風道制作及び取付け) ・熱絶縁施工(保温工事)・冷凍空気調和機器の据付
② 電気保安技術者	検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書及び特別仕様書によるほか下記による。 ※実用に供する設備機器の据付け及び取付け完了後、水質試験を行う。水質試験は、水道法による「水質基準に関する省令」に基づく化学的、物理的及び生物化学的試験とし、公的保健室、試験所又は認定の試験所(事前に監督員の承諾を得る)に依頼して行うものとし、その結果は監督員に提出するものとする。 ただし、検査項目は①一般細菌、②大腸菌、③硝酸態窒素、④硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、⑤塩化物イオン、⑥機物、⑦pH値、⑧味、⑨臭気、⑩色度、⑪濁度および⑫残留塩素の12項目とする。	※雨水利用システム及び排水再利用システムを設置したときは、工事完成後定常の使用状態に入った後速やかに(概ね3ヶ月以内)流入水・処理水の水質試験を行う。 試験は上記の飲用に供する場合の方法で從うるものとする。 ただし、検査項目は残留塩素、pH値、臭気、外観、大腸菌、濁度、BOD、CODとする。
③ 施工条件	本工事で・設ける(規模) 工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署などへの必要な届出手続等は受注者が代行し遅滞なく行う。	※設けない
④ 技能士の適用	本工事に必要な工事用電力及び水などの費用は、すべて受注者の負担とする。	
⑤ 機材の検査及び試験、施工の検査及び試験	すべて受注者の負担とし、構内につくることが※できる・できない	
⑥ 監督員事務所	本工事で・ ⑦ 官公署その他への届出手續等	※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。・本工事とする。
⑧ 工事用電力・水等	本工事に必要な工事用電力及び水などの費用は、すべて受注者の負担とする。	
⑨ 工事用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることが※できる・できない	
⑩ 足場・さんばし類	埋め戻し後の建設残土は、※監督員が指示する構内の場所に敷きならす。 ・構外搬出適切処理する。	
⑪ 残土処分	※根切土の中の良質土(但しコンクリート管以外の管の周囲は山砂の類)・山砂の類	
⑫ 埋め戻し土・盛土	契約図書中の山砂の類砂利・碎石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、使用できる。 再生砂の使用に立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壤の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。	
⑬ 再生砂・再生碎石、再生アスコン使用	※引渡しを要するもの以外は構外に搬出し、適切処理する。 (1) 搬出処理費は※本工事・別途) (2) 買取処分をするもの (3) 再生資源化を図るもの(・硬質塩化ビニル管) (4) 特別管理産業廃棄物	
⑭ 発生材の処理等	(1) 機器等の能力、容量等は表示された数値以上とする。 (2) 電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。	
⑮ 容量等の表示		
⑯ 配管	(1) 地中埋設配管(排水管を除く) 1) 地中埋設管(コンクリート製)※要(図示の箇所) 2) 地中埋設管(キャップアライ)※要(舗装部の分岐、曲部) 3) 埋設表示テープ(2倍折込み)※要	・不要
⑰ 耐震施工	設備機器の固定等は、すべて「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の建築設備耐震設計・施工指針2014年版」により行う。 ただし、設計用地盤力(水平及び鉛直)は次の設計用水平震度K _u 及び設計用鉛直震度K _v (K _v /2)を用いて計算する。 設計用水平震度K _u ・設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。	
⑱ 計算	耐震安全性的分類	
⑲ 1階及び地下階	給水管	屋内露出(一般居室、廊下) a1・(ハ)・Ⅷ 機械室、書庫、倉庫 b・(ハ)・Ⅷ 天井内、P.S内及び空隙壁中 c2・(ロ)・Ⅷ 浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(ハ)・Ⅷ
⑳ 2階及以上	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下) O1・(イ)・Ⅰ 機械室、書庫、倉庫 N・(イ)・Ⅰ 天井内及び空隙壁中 N・(ロ)・Ⅰ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 P3・(イ)・Ⅰ 消音内貼り M・(ロ)・Ⅳ 消音内貼り L・(ロ)・Ⅳ
㉑ 3階及以上	給排水衛生設備工事の保温の種別	
㉒ 4階及以上	区 分	施工箇 所 保 温 種 別
㉓ 5階及以上	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下) J1・(イ)・Ⅹ 機械室、書庫、倉庫 I・(イ)・Ⅹ 屋内隠ぺい、D.S内 I・(ロ)・Ⅹ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 K3・(イ)・Ⅹ
㉔ 6階及以上	円形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下) O1・(イ)・Ⅰ 機械室、書庫、倉庫 N・(イ)・Ⅰ 屋内隠ぺい、D.S内 N・(ロ)・Ⅰ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 P3・(イ)・Ⅰ 消音内貼り M・(ロ)・Ⅳ 消音内貼り L・(ロ)・Ⅳ
㉕ 7階及以上	給水管	屋内露出(一般居室、廊下) a1・(ハ)・Ⅷ 機械室、書庫、倉庫 b・(ハ)・Ⅷ 天井内 c2・(ロ)・Ⅷ 浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(ハ)・Ⅷ
㉖ 8階及以上	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下) c2・(ロ)・Ⅷ P.S及び空隙壁中 — 及び浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(ハ)・Ⅷ (厨房の天井内は含まない。)
㉗ 9階及以上	給管	屋内露出(一般居室、廊下) a1・(イ)・Ⅰ 機械室、書庫、倉庫 b・(イ)・Ⅰ 天井内 c2・(ロ)・Ⅰ P.S内及び空隙壁中 d・(ロ)・Ⅰ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(イ)・Ⅰ (厨房の天井内は含まない。)
㉘ 10階及以上	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下) — P.S及び空隙壁中 — 及び浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(イ)・Ⅰ (厨房の天井内は含まない。)
㉙ 11階及以上	給排水衛生設備工事の保温の種別	
㉚ 12階及以上	区 分	施工箇 所 保 温 種 別
㉛ 13階及以上	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下) J1・(イ)・Ⅹ 機械室、書庫、倉庫 I・(イ)・Ⅹ 屋内隠ぺい、D.S内 I・(ロ)・Ⅹ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 K3・(イ)・Ⅹ
㉜ 14階及以上	円形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下) O1・(イ)・Ⅰ 機械室、書庫、倉庫 N・(イ)・Ⅰ 屋内隠ぺい、D.S内 N・(ロ)・Ⅰ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 P3・(イ)・Ⅰ 消音内貼り M・(ロ)・Ⅳ 消音内貼り L・(ロ)・Ⅳ
㉝ 15階及以上	給水管	屋内露出(一般居室、廊下) a1・(イ)・Ⅷ 機械室、書庫、倉庫 b・(イ)・Ⅷ 天井内 c2・(ロ)・Ⅷ P.S内及び空隙壁中 d・(ロ)・Ⅷ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(イ)・Ⅷ (厨房の天井内は含まない。)
㉞ 16階及以上	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下) — P.S及び空隙壁中 — 及び浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(イ)・Ⅷ (厨房の天井内は含まない。)
㉟ 17階及以上	給管	屋内露出(一般居室、廊下) a1・(イ)・Ⅰ 機械室、書庫、倉庫 b・(イ)・Ⅰ 天井内 c2・(ロ)・Ⅰ P.S内及び空隙壁中 d・(ロ)・Ⅰ 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨窓等の多湿箇所 e3・(イ)

		(3)特に騒音振動など周辺に大きな影響のある工事については、原則として学校では施工運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 (4)FF式温風暖房機の撤去・再取付、新規設置について FF式温風暖房機の一時取外し、再取付、新規設置及び動作確認は、製造者又は製造者認定の代理店等に所属する「石油機器技術管理士」の監修を受けたもの（（一財）日本石油燃焼機器保守協会）が行い、記録を整備すること。なお、動作確認は、一時取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新規設置の場合は設置後に行うこと。		⑩ 空気熱源ヒートポンプ空調機	標準仕様書によるほか下記による。 (1)圧縮機原動機の制御方式 ※回転制御・オノフ制御 (2)冷媒 HFC (R410A、R32又はR407C) (注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。 (注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用すること。 (3)埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績基準を満たす機器とする。	12 摭音装置	・女子用トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） ・男子用トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） ・多目的トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） 衛生設備器具の選用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	② 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の緩手を設ける。 ※掃除口付きソケット・溝水試験用掃除ロソケット	
● 空氣調和設備	① 設計温度	外 気 屋 内	標準仕様書によるほか下記による。 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト（亜鉛板製）・高圧2ダクト（亜鉛板製） ・ステンレス製ダクト（・A区分※B区分）・塩ビ製ダクト（・A区分※B区分）	1 長方形ダクト	※底圧ダクト（亜鉛板製） 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト（亜鉛板製）・高圧2ダクト（亜鉛板製） ・ステンレス製ダクト（・A区分※B区分）・塩ビ製ダクト（・A区分※B区分）	12 摭音装置	・女子用トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） ・男子用トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） ・多目的トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） 衛生設備器具の選用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	② 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の緩手を設ける。 ※掃除口付きソケット・溝水試験用掃除ロソケット	
	② 総合試運転調整	外 気 屋 内	※外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期温度50%とする。	● 排 気 設 備	● 給水設備	● 配管材料	● 給湯設備	● 消火設備	● ガス設備	
	● 暖房機器	外 気 屋 内	※本工事・別途 風量調整 ※する・しない 水温調整 ※する・しない 騒音の測定 ※する・しない 室内空気温度の測定 ※する・しない 室内空気温度及びじんあいの測定 ※する・する・しない 初期運転状態の記録 ※する・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ※する・しない	② 円形ダクト	※スパイラルダクト（※亜鉛板製・ステンレス製）・硬質塩化ビニル管（VU） ・耐火二層管又は耐火VP・※フレキシブルダクト（・保温付・保温無） (注)上記は図示による。	13 その 他	・女子用トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） ・男子用トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） ・多目的トイレブースに設置する。（※本工事・別途工事） 衛生設備器具の選用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	③ 溝水試験維手	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の緩手を設ける。 ※掃除口付きソケット・溝水試験用掃除ロソケット	
	3 煙 道	外 気 屋 内	※本工事・別途 風量調整 ※する・しない 水温調整 ※する・しない 騒音の測定 ※する・しない 室内空気温度の測定 ※する・しない 初期運転状態の記録 ※する・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ※する・しない	④ チャンバー	(1)内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 (2)消音部を貼りたチャンバーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300・300×500 ※400×600・550×750 (3)外壁に貼るガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水が滞留しないようする。	1 長方形ダクト	床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD ・ボリューム管 ウエット厨房、浴槽等の潤滑シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（水道直結部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 東常住 住戸内・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 温潤シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管	④ 卓 瞬 间 溢 池 池 池 池	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管（M鋼管） ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法）	
	4 煙 突	外 気 屋 内	※別途・本工事	⑤ 風量測定口	(1)内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 (2)消音部を貼りたチャンバーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300・300×500 ※400×600・550×750 (3)外壁に貼るガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水が滞留しないようする。	5 ダンパー	1 長方形ダクト	床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 温潤シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管	⑤ 伸 突	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管（M鋼管） ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法）
	5 長方形ダクト	外 気 屋 内	※低圧ダクト（亜鉛板製） 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト（亜鉛板製）・高圧2ダクト（亜鉛板製） ・ステンレス製ダクト（・A区分※B区分）・塩ビ製ダクト（・A区分※B区分）	6 多段階の排気ダクト	(1)防煙ダンパー 復帰方式（※遮隔・） 定格入力DC24V、0.7A以下 (2)ピストンダンパー 復帰方式（※遮隔・）	6 多段階の排気ダクト	1 長方形ダクト	床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 温潤シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管	⑥ 伸 突	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管（M鋼管） ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法）
	⑦ 風量測定口	外 気 屋 内	※別途・本工事	⑦ 保 温	下記のダクトの保温を行う。 ※全熱交換器用の離い部ダクト 仕様はN・（口）・X Iとする。 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より1mの部分とする。 ※（※厨房・湯沸室・）用の離い部ダクト（仕様はh・（イ）・X IIとする）	7 保 温	1 長方形ダクト	床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 温潤シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管	⑦ 伸 突	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管（M鋼管） ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法）
	⑧ チャンバー	外 気 屋 内	※別途・本工事	⑧ 試運転調整	風量調整 ※する・しない 風量測定 ※する・しない 騒音の測定 ※する・しない	8 排煙設備	1 長方形ダクト	床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 温潤シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管	⑧ 伸 突	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管（M鋼管） ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法）
	9 吹出口及び吸込口ボックス	外 気 屋 内	※亜鉛板製・グラスウール製	9 排煙設備	1 ダ ク ト	1 長方形ダクト	床下、暗渠内（ピット内、共同溝を含む。）※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管 温潤シングー内配管※SUS・SGP-PD・HIVP 保温をしない屋外露出处地中埋設部（一般部分）※SUS・SGP-PD ・HIVP・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） 便所天井井・PS内（注5）・高密度ポリエチレン管（32A以上） 便所天井内・ボリューム管（10mm保温付） 便所空調室内又は衛生器具等接続管※ボリューム管 その他の部分※SUS・SGP-PD・HIVP ・ボリューム管	⑨ 伸 突	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管（M鋼管） ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ボリューム管（さや管・ヘッダー工法）	
	10 ダンパー	外 気 屋 内	(1)防煙ダンパー 復帰方式（※遮隔・） 定格入力DC24V、0.7A以下 (2)ピストンダンパー 復帰方式（※遮隔・）	10 配管材料	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	⑪ 配管材料	外 気 屋 内	(1)冷水管 (2)冷却水管 (3)ブライン管 (4)冷媒管 (5)ドレン管 (6)消防栓 (7)蒸気管 (8)膨脹管 (9)吹出及び吸込口ボックス (10)吸込口 (11)排煙設備 (12)排気設備 (13)温湿度計 (14)圧力計 (15)瞬間流量計 (16)油面制御装置 (17)冷却塔	11 水栓	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	12 弁 頭	外 気 屋 内	規格はJIS又はJVとし、ステンレス製10Kとする。 それ以外は図示及び共通仕様による。また、钢管用伸縮管手の種類は図示による。	12 水栓	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	13 温 度 計	外 気 屋 内	取付部は下記による。 ※熱交換器の冷温水管（出入口共）、冷却水管（出入口共）※空気調和機の冷温水管（出入口共）※ダクト接続形空気調和機のサプライチャンバー、レタンドクト、外気取込ダクト及びレバーチャンバー※冷温水ヘッダー（往）及び各送り管※熱交換器の温水管（出入口）	13 量水器	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	14 圧 力 計	外 気 屋 内	取付部は下記による。 ※熱交換器の冷温水管（出入口共）、冷却水管（出入口共）※空気調和機の冷温水管（出入口共）※冷温水ヘッダー（往）及び各送り管※熱交換器の温水管（出入口）	14 量水器	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	15 瞬間流量計	外 気 屋 内	瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の表示部は（※1個・1個）付属とする。 ・熱交換器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに（※固定形・着脱形）を設ける。 ・空気調和機の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに（※固定形・着脱形）を設ける。	15 量水器	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	16 油面制御装置	外 気 屋 内	※往又は逆どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ（※固定形・着脱形）を設ける。 制御部には（※給油ポンプ制御・※済油油温計報・※遠隔警報・電磁弁制御・※油ポンプ制御）の機能を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。	16 量水器	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	
	17 冷却塔	外 気 屋 内	※直交式・向流型 ※レジオナラ薬品殺菌剤等の自動薬剤注入装置・※自動ブロー装置・補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に消泡用の水栓を分岐して設ける。	17 量水器	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	1 長方形ダクト	

株式会社 内藤建築事務所	地方独立行政法人埼玉県立病院機構	特MP-002
東京都中央区八丁堀3-12-8 一般建築士 小倉 聰二 第272607 一般建築士事務所 東京都知事登録 第3519号	工事名	

PAC機器表

系統名 階 室名	室外機														室内機														設置場所 備考										
	機器番号 台数	システム					相当馬力 HP	冷房 能力 (kW)	暖房 能力 (kW)	電気容量 (50Hz)				設置場所 防振装置	備考 機器番号	型 式						台数	相当 馬力 HP	冷房 能力 (kW)	暖房 能力 (kW)	送風機				リモコン (個数)	集中リモコン ドレンアップ	中央監視	フィルター			設置場所 備考			
		店舗用		設備	マルチ型					相-電 圧 Φ-V	圧縮機 (kW)	送風機 (kW)	G 回路			カセット形		床置形	天吊露出形																				
		冷暖 兼用	冷 房 専用	冷 房 切替 式	冷 暖 フリ ー											4 方 向 吹 出	2 方 向 吹 出	1 方 向 吹 出	直 吹 型	ダ ク ト 吹 き 型	クリ ー ン ル ーム 用																		
1 事務室2	PAC-K-1	1			○		3.0	7.1	8.0	1-200	1.29	0.084	SP	1F	屋外	冷媒配管長10m 室内外機高差-3m		PAC-K-1-1			○				1	3.0	7.1	8.0	1,020	-	1-200	-	1	○	○	○	1	執務室1	コンクリートブロック、転倒防止措置 新設

〈特記事項〉 1. 能力はJIS条件に基づく値を表

3. 中央監視に該当する機器は室外機基板改裝とする。

5. 防振装置は、SP:スプリング防振、G:ゴムパット、HN:防振ハンガーとする

2. 各室内機はリモコンスイッチ付属とする(床置型を除く)

4. 高調波対策としてDCリアクトルを付属品とする。

「高齢層対象としてのリテラシー教育の問題」

FCU機器表

部屋名			機器番号	能力		水量		台数	合計水量		相 φ	電圧 V	消費電力 W	ドレン アップ	G回路	コイル仕様	備考
				冷房 kW	暖房 kW	冷水 l/min	温水 l/min		冷水 l/min	温水 l/min							
部屋番号	階	部屋名称															
	1	廊下	FOK-04D-S	2.52	1.99	4.5	3.6	1	4.5	3.6	1	100	37	○	4管式	取外し・再取付（相談（大）から取外し）	
1	廊下	FOK-12D-S	4.19	5.59	7.5	10.0	1	7.5	10.0	1	100	159	○	4管式	取外し・再取付（図書・情報コーナーから取外し）		
1		図書・情報コーナー	FOK-12D-S	4.19	5.59	7.5	10.0	1	7.5	10.0	1	100	159	○	4管式	取外し・再取付	
1		スタッフルーム	FOK-03D-S	2.67	1.99	4.8	3.6	1	4.8	3.6	1	100	37	○	4管式	取外し・再取付（入院受付・初診診断から取外し）	
1		患者サポートセンター（大）	FOK-06D-S	4.35	3.09	7.8	5.5	2	15.6	11.0	1	100	102	○	4管式	取外し・再取付（セミナー（多目的室）から取外し）	
1		相談室6	FOK-03D-S	2.67	1.99	4.8	3.6	1	4.8	3.6	1	100	37	○	4管式	取外し・再取付（入院受付・初診診断から取外し）	
1		患者サポートセンター（小）	FOK-03D-S	2.52	1.99	4.5	3.6	1	4.5	3.6	1	100	37	○	4管式	新設	
1		セミナー室	FOK-06D-S	4.35	3.09	7.8	5.5	2	15.6	11.0	1	100	102	○	4管式	新設	

〈特記事項〉 1. 冷温水温度条件は、冷水入口温度17°C・出口温度7°C・温水入口温度37°C・出口温度45°Cとす

ファン機器表

機器番号	機器名称 (系統名)	設置階	台数	機器仕様					電動機(50Hz)				運動	遠方			コンクリート基礎	24時間換気	防振装置	備考
				型式	据付方式	番手	風量 m³/h	静圧 Pa	動力 kW	相 φ	電圧 V	非常電源		発停	運転故障表示	警報				
HEU-1	セミナー室	1	1	全熱交換器(天井隠蔽型加湿付)	天		600	280	0.530	1	100	(手元スイッチ)					G	付属品：フィルター質量法80%、ワイヤードリモコン		
																			加湿器(加湿量：2.8kg/h)	
HEU-2	事務室2他	1	1	全熱交換器(天井隠蔽型加湿付)	天		600	210	0.530	1	100	(手元スイッチ)					G	付属品：フィルター質量法80%、ワイヤードリモコン		
																			加湿器(加湿量：2.8kg/h)	
FE-K-1	WC	1	1	天井扇	天		80	100	0.036	1	100	(手元スイッチ)					G			
FE-K-2	スタッフルーム	1	1	ストレートシロッコファン	天	#11/2	150	210	0.161	3	200	0AC-1-5					G			

【共通事項】 1) 機器の能力・容量は表示された数値以上とし、電動機出力は参考値とする。

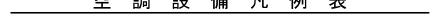
防振装置欄の記号はG：ゴム、S：スプリングを示す。

2) 始動方式は、45kW以上はリアクトル、11kW以上はスターデルタ始動、7.5kW以下は直入方式とする。

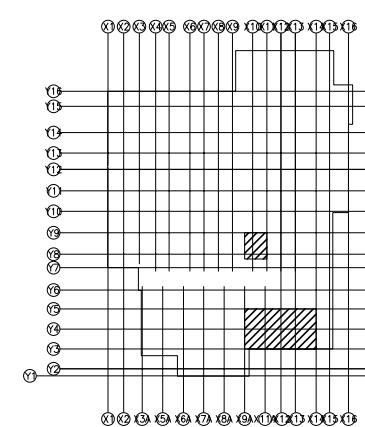
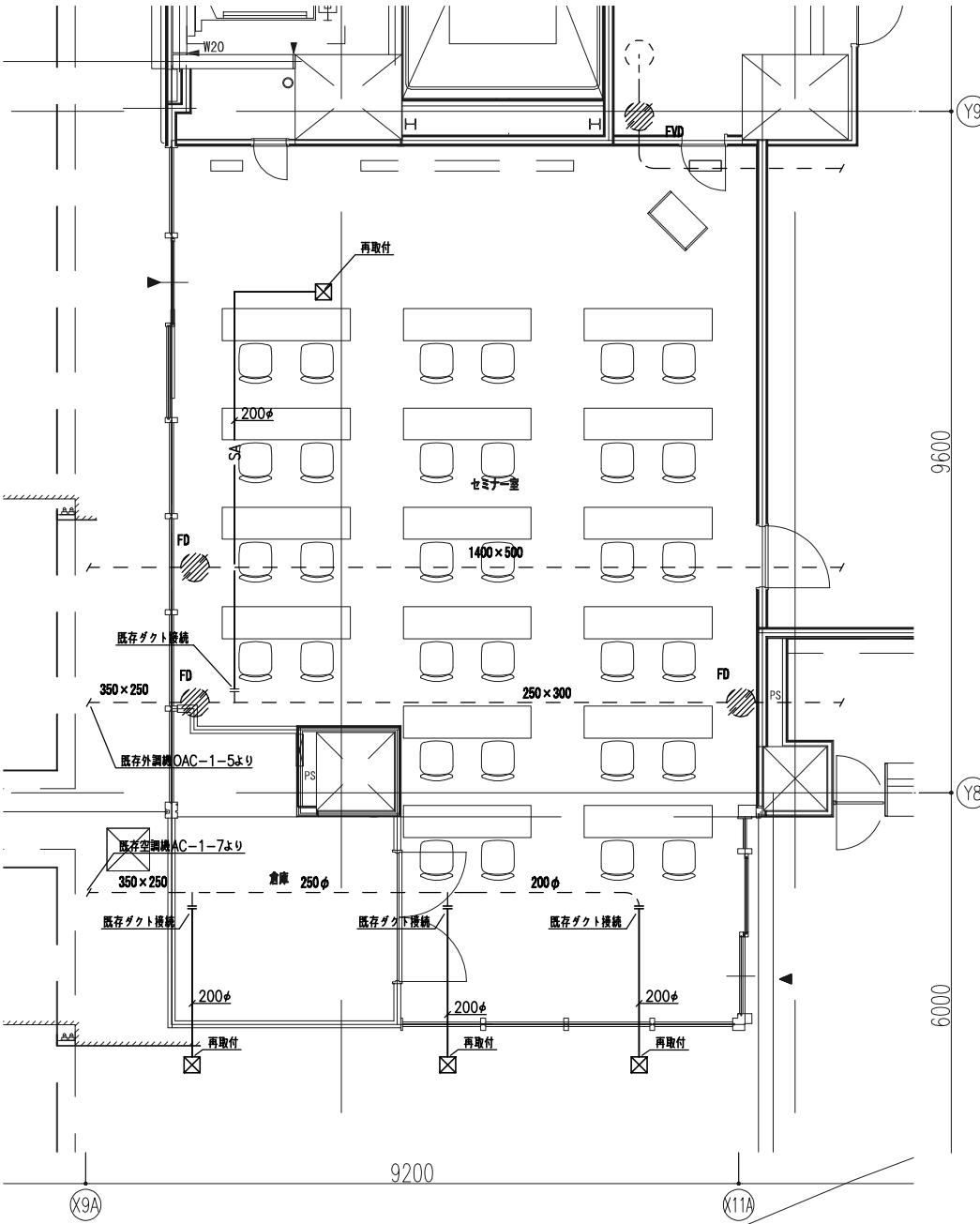
5) G回路のうちCは、CGS回路とする。

撤去制氣口リスト

新設制氣口リスト

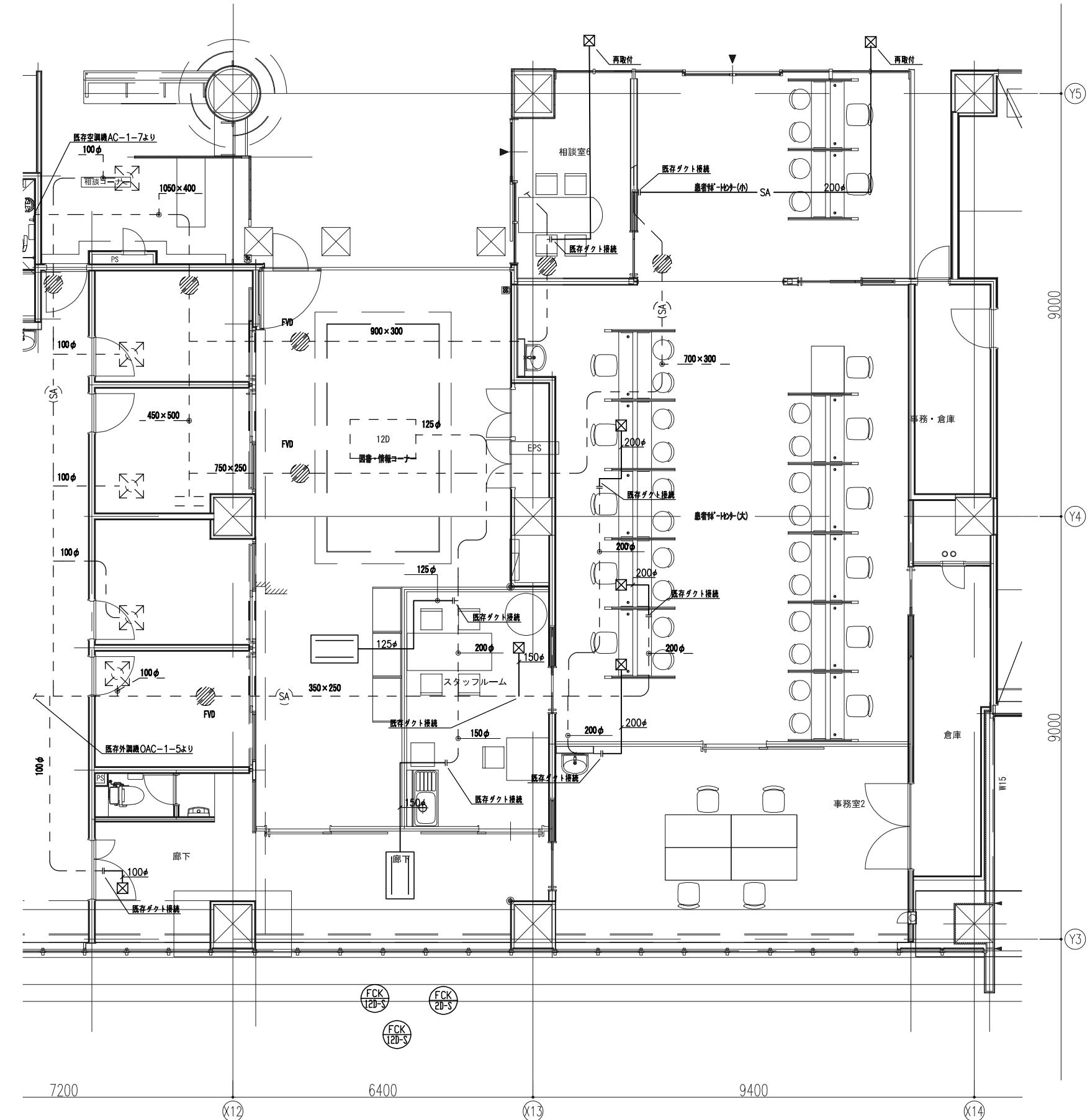


記号	名称	備考	記号	名称	備考
(空調配管)			(ダクト類)		
— C CR —	冷水管		— SA —	給気ダクト	
— H HR —	温水管		— RA —	送気ダクト	
— CH CHR —	冷温水管		— OA —	外気ダクト	
— R —	冷媒管		— EA —	排気ダクト	
— D —	ドレン管		□ X ○	給気・外気ダクト断面	
			□ X ○	還気・排気ダクト断面	
(継手類)					
—○—○○	立上り管, 立下げ管, 立管		× X ×	吹出口	
—#—	フランジ		× X ×	吸込口	
L — L —	エルボ・ティー				
L — L —	曲がり管・Y管		—○—○	風量調整ダンバー	
— S EXJ — E EXJ —	伸縮繼手		—○—○	逆流防止ダンバー	
— □ゴム — ■ステンレス	防振繼手		—○—○	モーターダンバー	
— T — T —	たわみ繼手		—○—○	防火ダンバー	温度フューズ 72°C
			—○—○	防火ダンバー	温度フューズ 280°C
(弁類)			—○—○	防火防煙ダンバー	
— △ — △ —	仕切弁		—○—○	防煙ダンバー	
— △ — △ —	バタフライ弁	特記する場合はBV	—○—○	ピストンダンバー	
— △ — △ — ●	玉型弁	特記する場合はSV	—○—○	排煙ダンバー	
— △ — △ —	ホール弁	特記する場合はBAV	—○—○	フレキシブルダクト	
— ▽ — ○ —	逆止弁		—○—○	消音部	
— □ —	二方弁		—○—○	CAV・VAV	
— □ —	三方弁				
— ○ —	電磁弁				



注記
1. -----は既存ダクト示す。

KEY PLAN 凡例 //改修範囲



地方独立行政法人埼玉県立病院機構	株式会社 内藤建築事務所	地方独立行政法人埼玉県立病院機構
	東京都中央区八丁堀3-12-8 一級建築士 小倉 謙二 第212507 一般社団法人日本建築学会会員 第255146	工事名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事 図名 空調設備 1階ダクト平面図(改修)

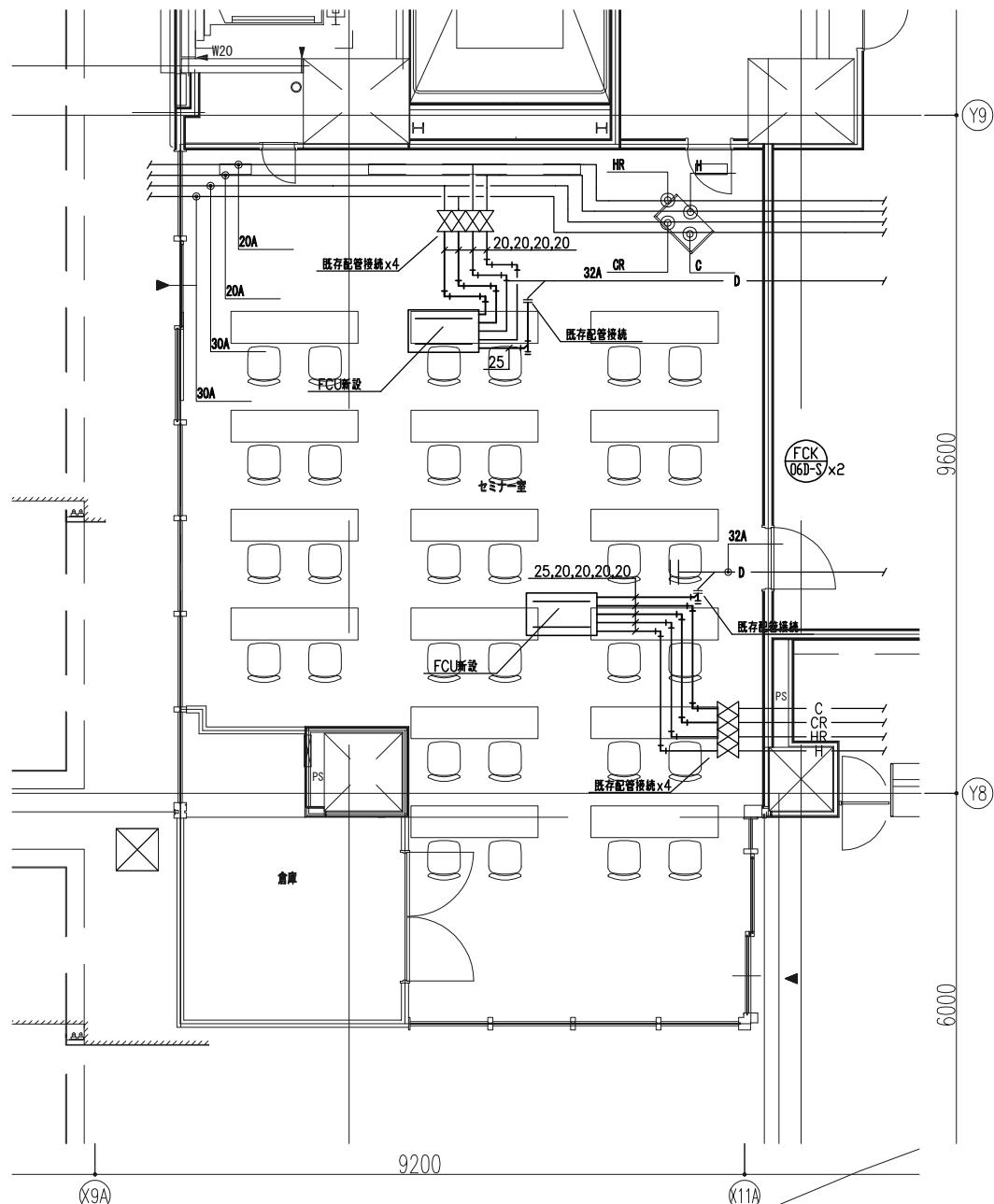
M-002
図番

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

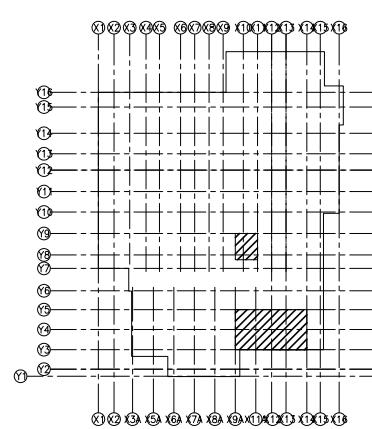
工事名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事

図名 空調設備 1階ダクト平面図(改修)
縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100

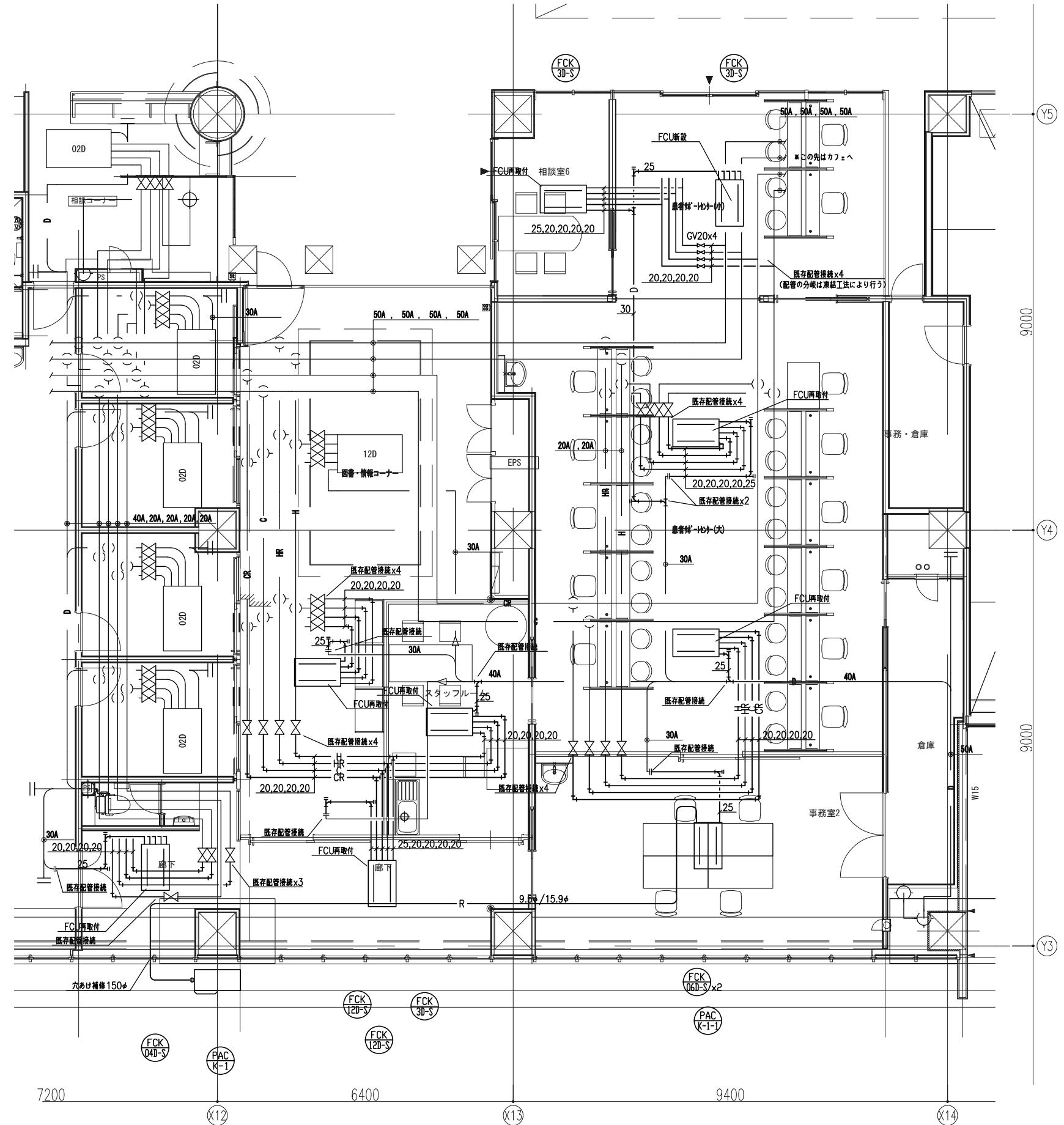
設計日



注記
1. _____は既存配管示す。
2. 特記無き配管は天井配管を示す。



KEY PLAN
凡例: / / / / 改修範囲



地方独立行政法人埼玉県立病院機構

株式会社 内藤建築事務所

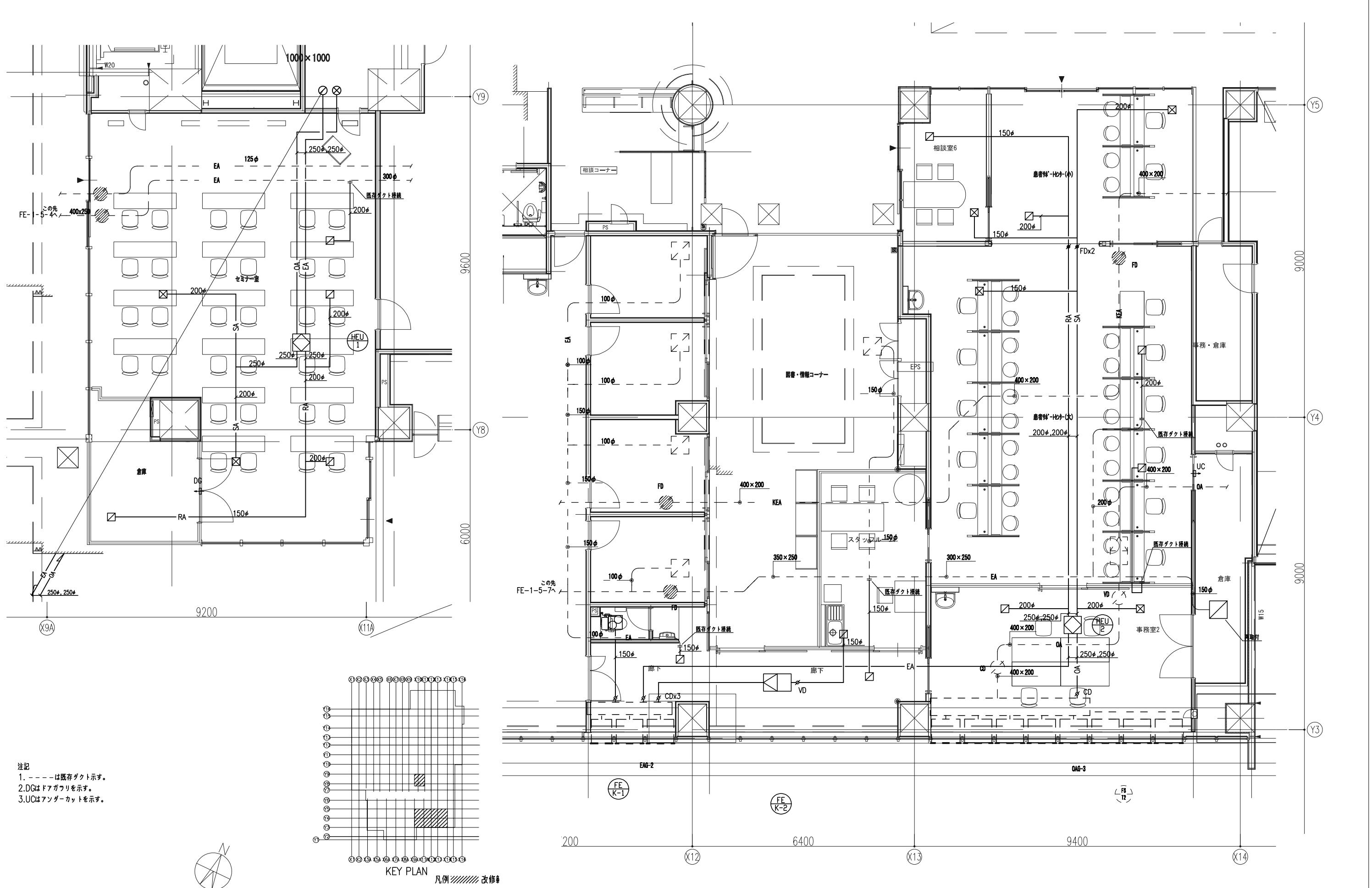
東京都中央区八丁堀3-12-8
一級建築士 小倉 謙二 第272507
一般建築工事監理者登録 第2551号

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

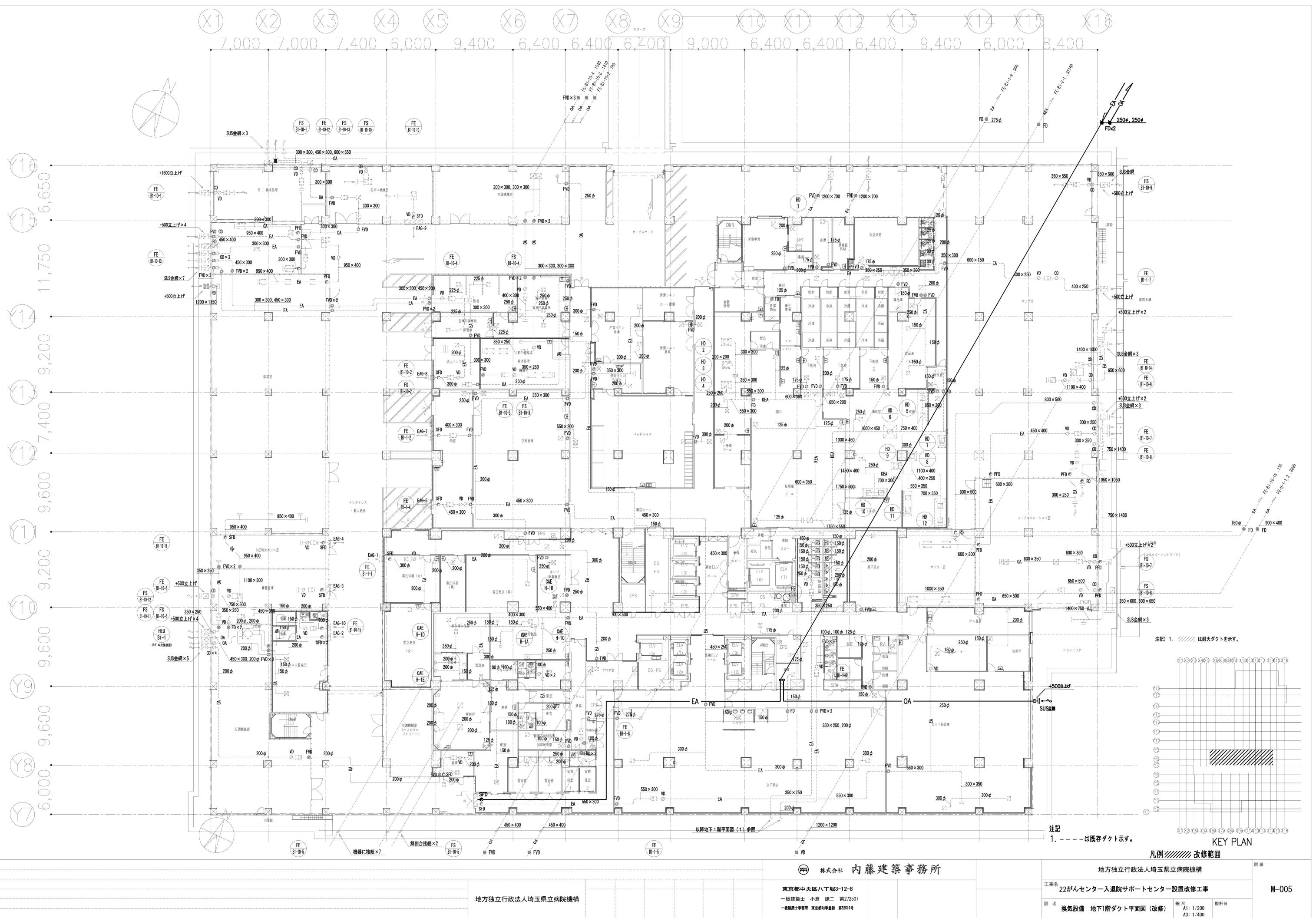
工事名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事

図名 空調設備 1階配管平面図(改修)
縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100

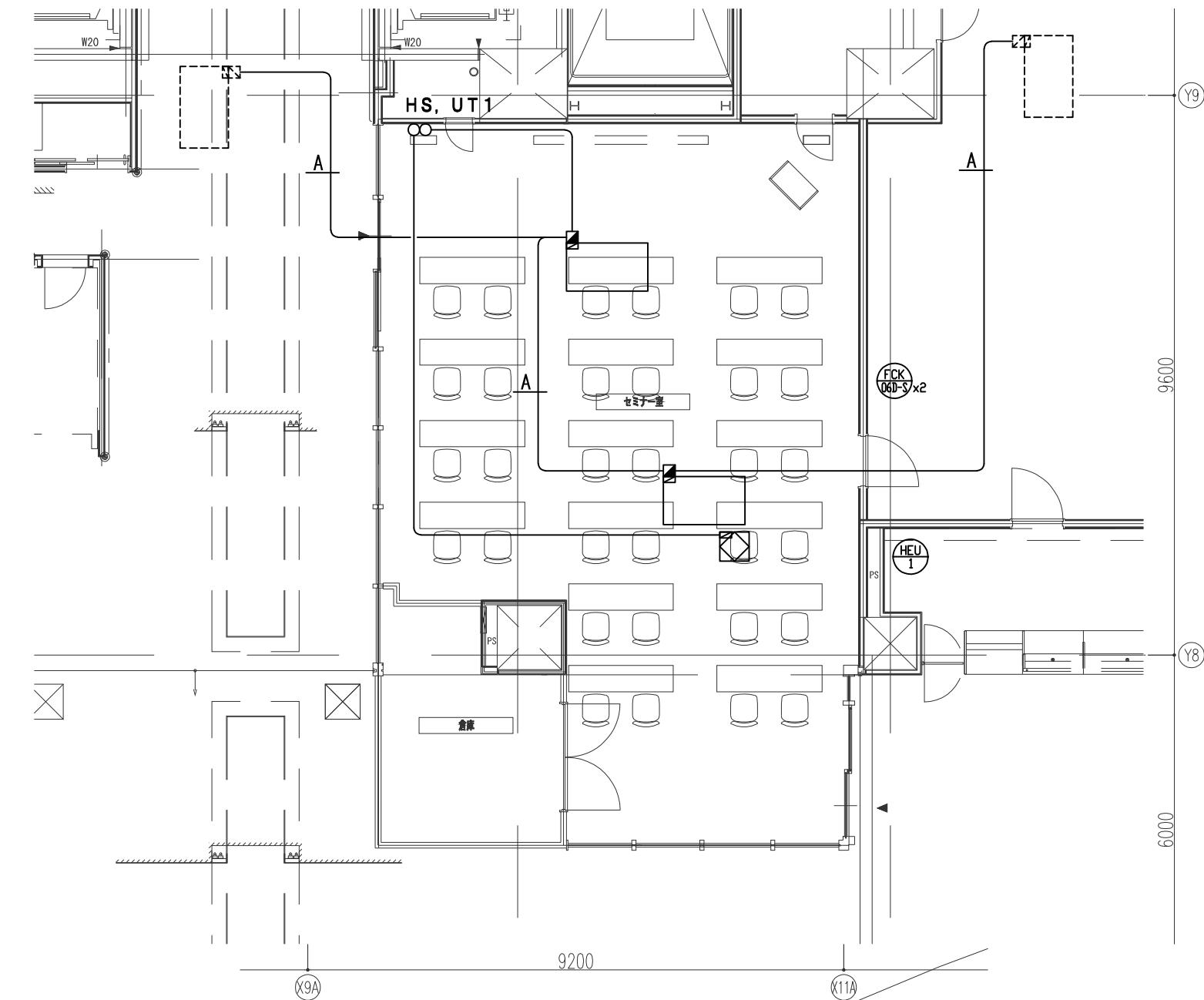
面番
M-003



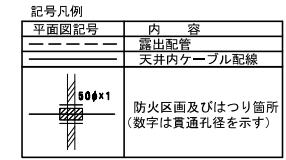
地方独立行政法人埼玉県立病院機構	株式会社 内藤建築事務所	地方独立行政法人埼玉県立病院機構	
		工事名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事	図番 M-004
東京都中央区八丁堀3-12-8 一級建築士 小倉 謙二 第272507 一級建築士事務所 実務建築家登録 第25146		図名 排気設備 1階ダクト平面図(改修)	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100



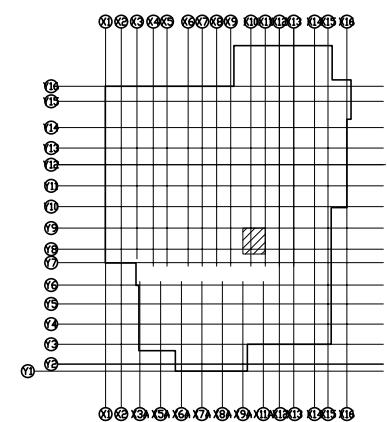
1	ファンコイルユニット制御																																																																																																																							
既存取外し・移設																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>階数</th><th>系統</th><th>セット数</th><th>TED1</th><th>MVV2</th><th>DDCF</th><th>UT1</th><th>運用区分</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>入院受付・初診診断 → スタッフルーム</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>ローカル</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>入院受付・初診診断 → 相談室6</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>ローカル</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>セミナー(多目的) → 患者サポートセンター(大)</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>3</td><td>2</td><td>ローカル</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>図書・情報コーナー → 廊下</td><td>1</td><td>1</td><td>6</td><td>3</td><td>1</td><td>ローカル</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>図書・情報コーナー → 図書・情報コーナー</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>ローカル</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>相談(大) → 廊下</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>ローカル</td><td></td></tr> </tbody> </table>				階数	系統	セット数	TED1	MVV2	DDCF	UT1	運用区分	備考	1	入院受付・初診診断 → スタッフルーム	1	1	4	2	1	ローカル		1	入院受付・初診診断 → 相談室6	1	1	4	2	1	ローカル		1	セミナー(多目的) → 患者サポートセンター(大)	2	3	6	3	2	ローカル		1	図書・情報コーナー → 廊下	1	1	6	3	1	ローカル		1	図書・情報コーナー → 図書・情報コーナー	1	1	1	2	1	ローカル		1	相談(大) → 廊下	1	1	1	2	1	ローカル																																																							
階数	系統	セット数	TED1	MVV2	DDCF	UT1	運用区分	備考																																																																																																																
1	入院受付・初診診断 → スタッフルーム	1	1	4	2	1	ローカル																																																																																																																	
1	入院受付・初診診断 → 相談室6	1	1	4	2	1	ローカル																																																																																																																	
1	セミナー(多目的) → 患者サポートセンター(大)	2	3	6	3	2	ローカル																																																																																																																	
1	図書・情報コーナー → 廊下	1	1	6	3	1	ローカル																																																																																																																	
1	図書・情報コーナー → 図書・情報コーナー	1	1	1	2	1	ローカル																																																																																																																	
1	相談(大) → 廊下	1	1	1	2	1	ローカル																																																																																																																	
新設																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>階数</th><th>系統</th><th>セット数</th><th>TED1</th><th>MVV2</th><th>DDCF</th><th>UT1</th><th>運用区分</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>患者サポートセンター(小)</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>ローカル</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>セミナー室</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>ローカル</td><td></td></tr> </tbody> </table>				階数	系統	セット数	TED1	MVV2	DDCF	UT1	運用区分	備考	1	患者サポートセンター(小)	1	1	2	1	1	ローカル		1	セミナー室	2	2	4	2	2	ローカル																																																																																											
階数	系統	セット数	TED1	MVV2	DDCF	UT1	運用区分	備考																																																																																																																
1	患者サポートセンター(小)	1	1	2	1	1	ローカル																																																																																																																	
1	セミナー室	2	2	4	2	2	ローカル																																																																																																																	
<p>制御項目</p> <ol style="list-style-type: none"> 室内温度制御 室内温度により小型電動ボール弁の比例制御を行う。 ファンコイル発停制御 室内設定器(UT1)によりファンコイルユニットの発停を行う。 ファンコイル停止時のインターロック制御 ファン停止時にバルブを全閉とする。 ファンコイルユニット通信連動 親機に連動して子機のファン発停、弁制御、風量切換を行う。 集中管理パネルとの通信 (発停・設定・計測) <p>(注記) 1. DDCF, MVV2(遮り温度補償機能付) はFCUメーカー工場へ支給し、FCUメーカー工場で 取付/配線を行い、現場へ納入する。 *FCU用2弁(MVV2)は自動制御範囲外とする。 2. ファン発停及び、風量切換(LMH)機能は室内設定器 (UT1)が持つものとする。</p>																																																																																																																								
2	PAC渡り配線工事																																																																																																																							
<p>・PAC-K-1-1 1階 執務室1</p>																																																																																																																								
<p>(注記) 1. 電源供給工事は電気工事 2. 室内機～室外機間信号線は冷媒管共巻工事(設備工事)とする。</p>																																																																																																																								
3	全熱交換器スイッチ配線工事																																																																																																																							
<p>・HEU-1 1階 セミナー室 ・HEU-1 1階 執務室1, 入院サポートセンター, 相談室(大)</p> <p>自動制御機器表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th><th>名称</th><th>形番</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>DDCF</td><td>FCUコントローラ</td><td>WY5205*</td><td>比例、FCU/RH/CFU用</td></tr> <tr><td>MVV1</td><td>ファンコイル用電動2方ボール弁</td><td>VY5502A+MY5560C</td><td>比例</td></tr> <tr><td>TED1</td><td>ユニット用温度センサ</td><td>TY7820Z</td><td>Pt100Ω</td></tr> <tr><td>UT1</td><td>デジタル設定器</td><td>QY7205A</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>盤寸法表(1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">盤名</th><th rowspan="2">形状</th><th colspan="3">参考寸法</th><th rowspan="2">収納系統名</th><th rowspan="2">備考</th></tr> <tr> <th>W</th><th>H</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>既存RS-1-2</td><td>壁掛</td><td>700</td><td>1100</td><td>250</td><td>中央管理点入出力一覧表参照</td><td>既存盤改造</td></tr> </tbody> </table> <p>HS (装置付属品)</p>				記号	名称	形番	備考	DDCF	FCUコントローラ	WY5205*	比例、FCU/RH/CFU用	MVV1	ファンコイル用電動2方ボール弁	VY5502A+MY5560C	比例	TED1	ユニット用温度センサ	TY7820Z	Pt100Ω	UT1	デジタル設定器	QY7205A		盤名	形状	参考寸法			収納系統名	備考	W	H	D	既存RS-1-2	壁掛	700	1100	250	中央管理点入出力一覧表参照	既存盤改造																																																																																
記号	名称	形番	備考																																																																																																																					
DDCF	FCUコントローラ	WY5205*	比例、FCU/RH/CFU用																																																																																																																					
MVV1	ファンコイル用電動2方ボール弁	VY5502A+MY5560C	比例																																																																																																																					
TED1	ユニット用温度センサ	TY7820Z	Pt100Ω																																																																																																																					
UT1	デジタル設定器	QY7205A																																																																																																																						
盤名	形状	参考寸法			収納系統名	備考																																																																																																																		
		W	H	D																																																																																																																				
既存RS-1-2	壁掛	700	1100	250	中央管理点入出力一覧表参照	既存盤改造																																																																																																																		
<p>中央管理点入出力一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備記号</th><th>名称</th><th>自動制御盤</th><th>信号取合先</th><th>リモート種別</th><th>操作</th><th>表示</th><th>指示</th><th>計測</th><th>測定</th><th>その他</th><th>計量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td colspan="12">■新設ポイント</td><td></td></tr> <tr><td>FE-K-2</td><td>1階執務室他 排気ファン</td><td>既存RS-1-2</td><td>P-1-4</td><td>DGP</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>*既存中央監視装置にて、ポイントデータファイル変更およびサマリグラフ×3枚の修正を行う。 *中央監視装置の変更作業は平日昼間作業とする。</p>				設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作	表示	指示	計測	測定	その他	計量	備考	■新設ポイント													FE-K-2	1階執務室他 排気ファン	既存RS-1-2	P-1-4	DGP	1																																																																																					
設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作	表示	指示	計測	測定	その他	計量	備考																																																																																																												
■新設ポイント																																																																																																																								
FE-K-2	1階執務室他 排気ファン	既存RS-1-2	P-1-4	DGP	1																																																																																																																			
<p>株式会社 内藤建築事務所</p> <p>東京都中央区八丁堀3-12-8 一級建築士 小倉 謙二 第212507 一級建築士事務所 東京新規事務所 第255145</p>																																																																																																																								
<p>地方独立行政法人埼玉県立病院機構</p>																																																																																																																								
<p>地方独立行政法人埼玉県立病院機構</p>																																																																																																																								
<p>図名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事</p>																																																																																																																								
<p>図名 自動制御設備 計画図</p>																																																																																																																								
<p>縮尺 A1: N/S A3: N/S</p>																																																																																																																								
<p>設計日</p>																																																																																																																								
<p>M-006</p>																																																																																																																								



シンボル	記号	記 説	配 管	
			(屋内)	(屋外)
○	UT1	EM-LANケーブル × 1	(PF16)	
○	RS	EM-CE31 25口 - 2C × 1	(PF22)	
○	HS	EM-CE2口 - 8C × 1	(PF28)	



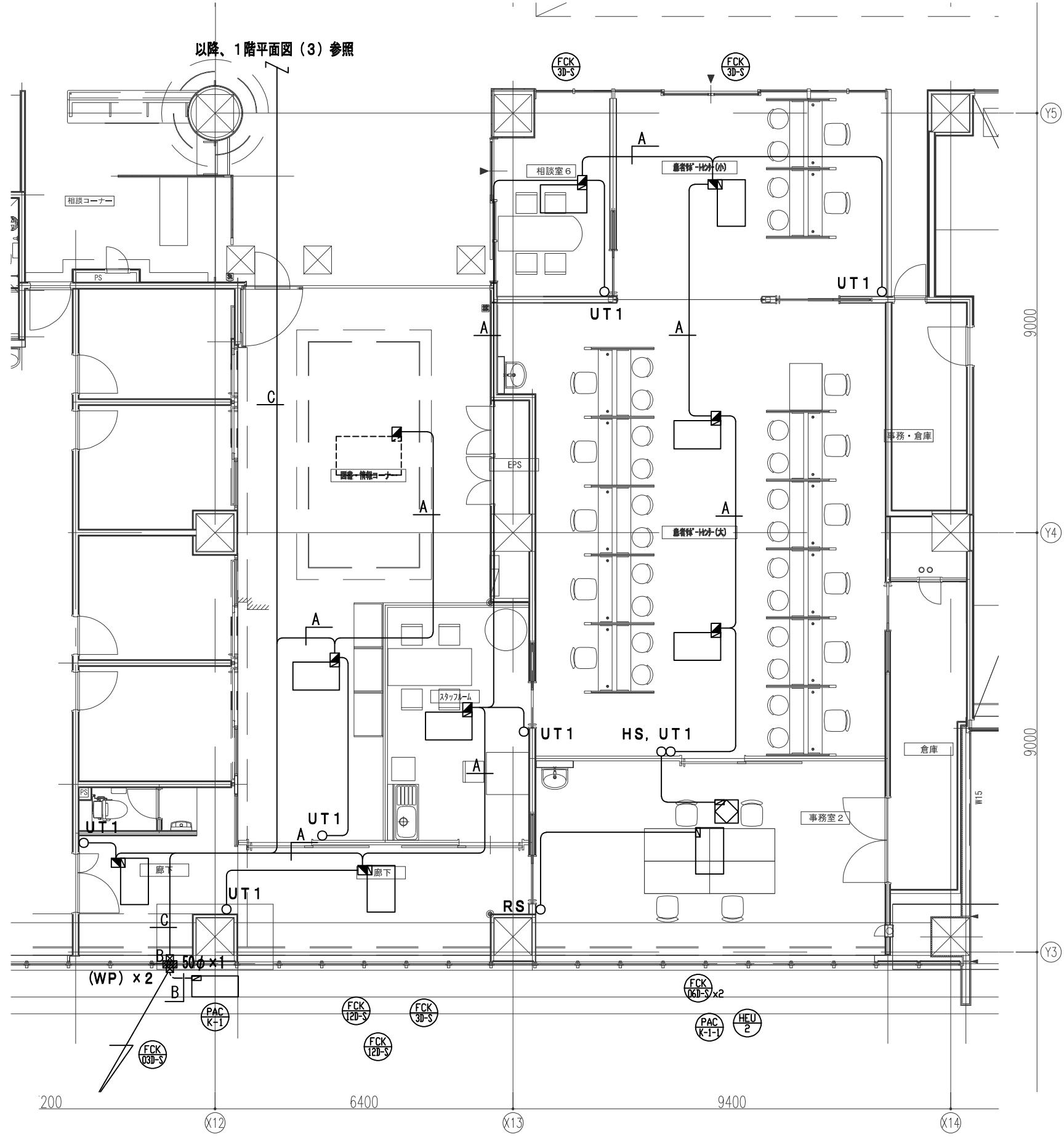
-A- EM-LANケーブル × 1 (コネクタ) DDC F幹線



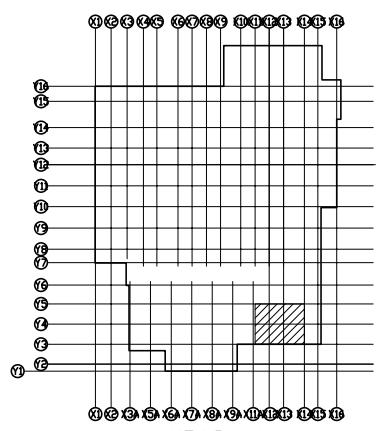
凡例 //改修範囲

地方独立行政法人埼玉県立病院機構	株式会社 内藤建築事務所	地方独立行政法人埼玉県立病院機構
		工事名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事
		図名 自動制御設備 1階平面図(1)(改修) 緯尺 A1:1/50 計算日 A3:1/100

M-007



-A-	EM-LANケーブル	x1	(ヨガシ)	DDCF幹線
-B-	EM-CEES1.25□-2C	x1	(ヨガシ)	集中コントローラ
-C-	EM-CEES1.25□-2C	x1	(ヨガシ)	集中コントローラ



地方独立行政法人埼玉県立病院機構	株式会社 内藤建築事務所	地方独立行政法人埼玉県立病院機構
	東京都中央区八丁堀3-12-8 一級建築士 小倉 謙二 第212507 一般財團法人東京都建築士会会員登録第14号	
		工事名 22がんセンター入退院サポートセンター設置改修工事

M-008

図名 自動制御設備 1階平面図(2)(改修)

規格 A1:1/50 A3:1/100